

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院新生児科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

「ハイリスク児の自宅退院における実態調査」

2. 対象となる方

2023年1月から2024年3月に入院していた児のうち、退院時に保健師連絡票送付を行った事例、または訪問看護を導入した事例、約190件

3. 研究の目的

ハイリスク児の自宅退院における実態を明らかにする

4. 研究期間

広島市立広島市民病院の倫理審査委員会での承認を得た後の2025年5月～データ収集

5. 研究に使用する試料・情報の種類

保健師連絡票送付一覧、児のカルテ（診療情報等：診断名、生年月日、性別、入院日、家族歴等）

6. 研究組織

当院のみでの研究になります

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院 総合周産期母子医療センター新生児科 GCU 看護師
中村直美、吉本佳織、上甲貴江

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 総合周産期母子医療センター新生児科 GCU 看護師

中村直美、吉本佳織、上甲貴江